

議題1**一般社団法人 日本温泉協会
2024(令和6)年度 事業報告**

自 2024(令和6)年4月01日

至 2025(令和7)年3月31日

【温泉に関わる社会の概況と協会の活動】

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の影響は和倉温泉に甚大な被害を齎し現在も完全な復旧復興に至っていないが幸いにも源泉は無事で営業再開の施設も増えてきた。酷暑の夏が日常となり台風だけではなく線状降水帯の発生などで水害が多発した。温泉地も被害を受け厳しい状況が続いている。

令和7年に入っても異常気象は続く。東北の温泉地では大雪の影響で交通途絶や硫化水素ガスの影響で死亡する事故も起きた。全国的な降雨の減少で乾燥状態が続き各地で山火事が頻発。ノロウイルスによる食中毒も多く発生した。

岸田政権から石破政権が誕生し所信表明演説には地方創生の名の下に「再生可能エネルギー」や「地熱開発」の必要性が錦の御旗のごとく掲げられた。エネルギー対策の重要なことはいくまでもないが、あくまで既存の温泉地に影響が出ないことが大前提だ。

海外からのインバウンド需要が高まるにつれ地方への外国人旅行も増大している。日本のマナーを理解していただき外国の方々が「郷に入れば郷に従う」ことを切に祈る。全国の温泉地ではまだまだ外国人受け入れ可能な温泉地がある。これ以上極端な有名観光地へのオーバーツーリズムを齎さないように観光政策は分散化対策に力をいれていただきたい。

日本の温泉利用形態は世界の温泉利用者の注目の的だ。各国の温泉関係者が当協会に友好提携を求めている。温泉文化ユネスコ登録は日本の温泉の保護と活用を訴える好機だ。

日本温泉協会は①地熱開発は慎重に②日本の温泉文化をユネスコ無形文化遺産へ③世界各国の温泉関係者と交流促進を事業の柱として今後も活動が続けていく。そのためにも日本や世界の温泉関係者に連帯と協働を呼びかけ、会員増強に努めるものとする。

【会員の移動並びに現況】

	6.4.1	期間中		7.3.31 現在	増減
		入会	退会		
正会員	1,147	11	34	1,124	-23
賛助会員	6	1	0	7	1
名誉会員	0	0	0	0	0
計	1,153	12	34	1,131	-22

その他

定期購読者	97	15	14	98	1
-------	----	----	----	----	---

令和6年度 新入会会員

申込順

令和6年5月27日 理事会承認

区分	都道府県	温泉地名／所在地	会 員 名	代表者	紹介者
個人	東京都	世田谷区	大菅三樹子	大菅三樹子	荒井英世事務次長。インターネット検索で知りました。桜美林大学大学院国際学術研究科所属。
個人	埼玉県	和光市	山口幸哉	山口幸哉	関豊専務理事。温泉を後世に残すことの大切さを痛感し、当会の活動内容に共感したため。TOKYO MX勤務。
企業	新潟県	十日町市	(株)池田石材興業	池田芳一	なし。石材業、造園業、美化メンテナンス。温泉施設の内装、外構工事に携わっている
企業	東京都	千代田区	(株)バスクリン	小沢 聡	佐藤和志常務理事(鶴の湯温泉)からの紹介。
団体	愛媛県	松山市	奥道後温泉利用協同組合	坪内洋輔	大木正治理事(道後温泉)からの紹介。
賛助 (海外)	中国	陝西省西安市	西安華清御湯酒店有限公司	索 超	代理人高東氏来局、荒井事務次長面談。

令和6年6月25日 理事会承認

区分	都道府県	温泉地名／所在地	会 員 名	代表者	紹介者
個人	北海道	ニセコ町	向田 薫	向田 薫	個人会員の石井宏子氏、高橋祐次氏からの紹介。
宿泊施設	山形県	上山市	仙溪園 月岡ホテル	堺 健一郎	(一社)山形県温泉協会・吉野妙子専務理事からの紹介。

令和6年12月16日 理事会承認

区分	都道府県	温泉地名／所在地	会 員 名	代表者	紹介者
個人	東京都	杉並区	石岡 茂雄	石岡 茂雄	(株)イマジニアリング温泉ソムリエ受講者
個人	長崎県	東彼杵郡川棚町	田道 沙織	田道 沙織	個人会員の高橋祐次氏からの紹介。
企業	東京都	台東区	(株)ダイレオ東京支店	中山 健太	協会HPをみて。温泉設備機器・給湯バルブ及び付属品の製造販売。
企業	神奈川県	横浜市港南区	(株)グランデュール	瀬田 浩一	なし、11/8荒井事務次長面談。温泉と美肌に関する分析と評価サービス。

市町村	件
団体	1件
企業	4件
宿泊施設	1件
個人	5件
名誉	件
賛助	1件
合計	12件

令和6年度 退会会員一覧

区分	都道府県	温泉地／所在地	会員名	代表者	理 由
入浴施設	山形県	上山市	新丁共同浴場	浦山文一	閉館
宿泊施設	長野県	上山田（戸倉上山田）	上山田ホテル	若林文美子	都合により
宿泊施設	長野県	鹿教湯（丸子温泉郷）	いづみや旅館	斎藤厚志	閉館
団体	山口県	山口市	（公財）山口県予防保健協会	加藤智栄	都合により
宿泊施設	群馬県	赤岩（猿ヶ京三国温泉郷）	誠法館	富澤房一	閉館
宿泊施設	栃木県	川俣	川俣一柳閣	八木澤善次	都合により
宿泊施設	長野県	安代（湯田中渋温泉郷）	ますや	宮崎憲一郎	都合により
宿泊施設	宮城県	中山平（鳴子温泉郷）	仙庄館	加藤敏宣	都合により
個人	滋賀県	草津市		加藤優介	都合により
宿泊施設	静岡県	駒の湯	駒の湯 源泉荘	高橋 誠	閉館
企業	東京都	中央区	興和株式会社 産業資材部	満処寛昭	都合により
宿泊施設	石川県	湯涌	かなや	安藤 有	廃業
宿泊施設	福島県	沼尻	田村屋旅館	渡部恒一郎	破産により
企業	東京都	港区	株式会社Luci	竹林 謙一	温泉関連商品撤退のため
宿泊施設	大分県	由布院	御宿さくら亭	帆足八恵美	経営会社変更により
宿泊施設	大分県	由布院	おやど開花亭	帆足八恵美	経営会社変更により
企業	埼玉県	越谷市	三愛工業(株)	元田 太	温泉関連商品撤退のため
個人	沖縄県	那覇市		荒川雅志	都合により
個人	愛知県	刈谷市		NGUYEN NGOC DIEP（ベトナム）	温泉誌未達、入金無し、連絡取れず
個人	長野県	諏訪市		村田正美	病気により
入浴施設	兵庫県	相生市	ペーロン温泉	江見重人	都合により
宿泊施設	新潟県	瀬波	大観荘せなみの湯	佐藤久也	都合により
宿泊施設	群馬県	四万	三国園	小林久雄	都合により
宿泊施設	岐阜県	新平湯（奥飛騨温泉郷）	田島館	島岬光子	都合により
宿泊施設	福島県	湯ノ花	旅館末廣	安藤友晴	都合により
宿泊施設	茨城県	筑波	筑波温泉ホテル	小林 稔	都合により
宿泊施設	大分県	観海寺（別府温泉郷）	杉乃井ホテル	似内隆晃	都合により
宿泊施設	神奈川県	中川	湯元 蒼の山荘	倉形興斉	都合により
宿泊施設	福島県	日中	ゆもとや	檜澤京太	都合により
宿泊施設	岩手県	繋	湯守 ホテル大観	佐藤義正	破産により
宿泊施設	長野県	野沢	旅館清風館	藤巻 篤	経営会社変更により
団体	鳥取県	鳥取市	鳥取市温泉組合	小谷文夫	都合により
宿泊施設	群馬県	老神	上田屋	小尾好子	廃業により
宿泊施設	新潟県	蓮華	白馬岳蓮華温泉ロッジ	田原善一	都合により

退会理由の内訳

宿泊施設	23件	廃業、閉館、休業、破産手続きなど	8件
入浴施設	2件	営業譲渡、経営変更のため	3件
市町村	件	後継人がいないため	件
団体	2件	メリットがないため	件
企業	3件	都合により	19件
医療・福祉	件	経費削減	件
個人	4件	その他	4件
合計	34件	合計	34件

【事業報告】

■組織活動

（１）総会の開催

１）令和６年度会員総会

６月２５日（火）宮城県秋保温泉「伝承千年の宿佐勘」

- ① 令和５年度事業並びに決算報告
- ② 令和６年度事業計画並びに予算案
- ③ 令和６年度短期借入金の限度額について
- ④ 会員提出議題
- ⑤ 令和７年度会員総会開催地の選定
- ⑥ 役員改選

（２）理事会等の開催

１）第１回理事会

５月２７日（月）東京・全旅連会議室

- ① 令和５年度事業報告並びに決算報告
- ② 令和６年度事業計画並びに予算案
- ③ 令和６年度短期借入金の限度額について
- ④ 新入会員の承認について
- ⑤ 令和６年度会員総会（宮城県秋保温泉）及び役員改選について
議題及び会員提出議題について
- ⑥ 令和７年度会員総会の開催地選定について（北海道登別温泉）
- ⑦ その他

２）第２回理事会

６月２５日（火）宮城県秋保温泉「伝承千年の宿佐勘」

- ① 役員改選について
- ② その他

３）第３回理事会

１２月１６日（月）東京・全旅連会議室

- ① 令和６年度上半期事業ならびに収支報告について
- ② 令和７年度事業計画並びに収支予算案について
- ③ 新入会員の承認について
- ④ 令和７年度会員総会の開催ならびに議題について（北海道登別温泉）
- ⑤ 令和８年度会員総会の開催地選定について
- ⑥ その他

※終了後懇親会（上海大飯店）

(3) 正副会長会議の開催

1) 第1回正副会長会議

4月22日(月) 東京・全旅連会議室

- ① 令和5年度事業報告並びに決算見込み
- ② 令和6年度事業計画並びに予算案
- ③ 令和6年度短期借入金の限度額について
- ④ 令和6年度会員総会(宮城県秋保温泉)及び役員改選について
- ⑤ 令和7年度会員総会開催地の選定(未定)について
- ⑥ その他

2) 第2回正副会長会議

5月27日(月) 東京・全旅連会議室

- ① 理事会提出議題について
- ② その他

3) 第3回正副会長会議

6月24日(月) 宮城県遠刈田温泉「旅館三治郎」

- ① 会員総会について
- ② 理事会提出議題について
- ③ その他

4) 第4回正副会長会議(地熱対策特別委員会合同)

- ① 地熱開発の現状について
- ② 理事会提出議題について
- ③ その他

(4) 監事会の開催

1) 令和6年度監事会

5月23日(木) 東京・協会会議室(書面決議)

(5) 委員会の開催

1) 第1回編集委員会

5月17日(金) 東京・協会会議室(WEB開催)

2) 第1回総務委員会・第1回行事担当委員会合同会議

5月20日(月) 東京・協会会議室(WEB開催)

3) 第2回編集委員会

8月19日(月) 東京・協会会議室(WEB開催)

4) 学術部幹事委員会

10月24日(木) 東京・協会会議室(WEB開催)

5) 第2回行事担当委員会

- 10月28日(月)東京・協会会議室(WEB開催)
- 6) 第3回編集委員会
- 11月18日(月)東京・協会会議室(WEB開催)
- 7) 学術部委員会
- 11月29日(金)東京・全旅連会議室
- 8) 第1回地熱対策特別委員会(正副会長会議合同)
- 12月16日(月)東京・全旅連会議室
- 9) 第4回編集委員会
- 2月17日(月)東京・協会会議室(WEB開催)

(6) 委員会、関連団体への派遣

- 1) 環境省中央環境審議会自然環境部会温泉小委員会(佐藤好億副会長→星雅彦理事)
- 2) 環境省／チーム新湯治セミナー及び全国温泉地サミット(関専務理事、荒井事務次長)
- 3) 観光経済新聞社にっぽんの温泉百選審査会(関専務理事)
- 4) 温泉総選挙実行委員会及び選考委員会(関専務理事)

(7) 関係行事への参加

- 1) 4月18日(木)甘露寺泰雄氏を偲ぶ会(大正記念館/笹本会長、関専務理事)
- 2) 5月16日(木)福島県温泉協会総会(岳温泉ホテル光雲閣/笹本会長)
- 3) 5月21日(火)第3階温泉の温暖化対策研究会セミナー(日本環境衛生センター東京事務所/佐藤副会長講演、関専務理事随行)
- 4) 5月22日(水)群馬県温泉協会総会(群馬ロイヤルホテル/関専務理事)
- 5) 5月24日(金)温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会総会(砂防会館/岡村常務副会長、関専務理事)
- 6) 5月29日(水)山形県温泉協会総会(赤湯温泉丹泉ホテル/笹本会長)
- 7) 6月6日(木)日本旅館協会総会(ホテルインターコンチネンタル東京ベイ/笹本会長、関専務理事)
- 8) 6月19日(水)全旅連全国大会(札幌パークホテル/笹本会長)
- 9) 7月3日(水)環境省自然環境局訪問(多田会長、関専務理事)
- 10) 7月4日(木)全国温泉集中管理団体協議会総会(登別温泉湯元登別/関専務理事)
- 11) 7月23日(火)国民保養温泉地用議会総会(熊本県水俣市湯ノ児温泉/関専務理事、荒井事務次長)
- 12) 7月31日(水)第17回環境省チーム新・湯治セミナー(WEB/関専務理事)
- 13) 8月5日(月)第3回温泉文化検討会(全旅連会議室/多田会長、関専務理事)
- 14) 8月7日(水)日本環境衛生センター奥村会長来局(ジョージア国との温泉文化交流について/佐藤副会長、関専務理事)
- 15) 8月7日(水)JOGMEC 西川参与、信夫調査役来局(地熱シンポジウム出席依頼/佐藤副会長、関専務理事)

- 16) 8月8日(木)日本温泉気候物理医学会猪熊茂子氏来局(FEMTEC との交流について/多田会長、関専務理事)
- 17) 8月9日(金)タイホットスプリングクラブ来局(日泰温泉交流締結/多田会長、石村常務副会長、荒井事務次長)
- 18) 8月9日(金)観光庁観光資源か、観光産業課訪問(多田会長、荒井事務次長)
- 19) 8月22日(木)雲仙市観光局来局(雲仙地獄フォーラム出席依頼/関専務理事)
- 20) 9月3日(火)日本文化遺産を守る会研修会(福島県芦ノ牧温泉仙峡閣/関専務理事)
- 21) 9月17日(火)第20回中央環境審議会自然環境部会温泉小委員会(TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町/佐藤副会長)
- 22) 9月25日(水)温泉文化研究所来局(温泉文化書籍調査/荒井事務次長)
- 23) 10月18日(金)環境省温泉関係功労者大臣表彰式(遠藤常務理事表彰/荒井事務次長取材)
- 24) 10月21日(月)JOGMEC 主催地熱シンポジウム in 函館(函館市民大ホール/佐藤副会長、関専務理事)
- 25) 11月1日(金)環境省第8回全国温泉地サミット及び第6回チーム新・湯治全国大会(AP 日本橋/関専務理事、荒井事務次長)
- 26) 11月11日(月)道県温泉協会連絡会議(全旅連会議室/環境省、観光庁、資源エネルギー庁、宮城県篠木会長、群馬県清水専務理事、秋田県元木副会長、福島県木村事務局長、栃木県山本事務局、木内地熱アドバイザー、多田会長、佐藤副会長、松崎副会長、関専務理事、荒井事務次長)
- 27) 山形県温泉協会創立100周年記念式典(かみのやま温泉月岡ホテル/多田会長、関専務理事)
- 28) 日本源泉湯宿を守る会総会(清津峡湯元温泉清津館/佐藤副会長、関専務理事)
- 29) 日本温泉文化を守る会・日本秘湯を守る会総会(磐梯熱海温泉華の湯/多田会長、関専務理事)
- 30) 環境省チーム新・湯治セミナー第19回「外国人から見た日本の温泉文化」(オンライン視聴/関専務理事、荒井事務次長、高橋職員)

(8) その他の活動等

- 1) 4月10日(水)「世界の温泉首都・日本」温泉ツーリズム推進協議会発足記者会見(関専務理事、荒井事務次長)
- 2) 5月30日(木)温泉文化ユネスコ登録と日本温泉協会の取組について(跡見学園女子大学山崎まゆみ氏講義/関専務理事講演)
- 3) 7月12日(金)ワシントンポスト紙 WEB 取材(日本の地熱開発について/佐藤副会長)
- 4) 8月28日(水)ウェルネスツーリズム EXPO ジャパン事務局来局(後援依頼/関専務理事)
- 5) 10月5日(土)東伊豆町主催イベント「渋谷温泉」(渋谷ストリーム稲荷橋広場/関専務理事、荒井事務次長、高橋職員)
- 6) 10月28日(月)温泉総選挙実行委員会(AP 渋谷/関専務理事)

- 7) 11月8日(金)日本健康開発財団設立50周年記念シンポジウム(オンライン/関専務理事、荒井事務次長視聴)
- 8) 11月22日(金)金沢懇話会主催「日本列島ど真ん中ゴールデンループ」旅行商品化プロモーション(横浜グランドインターコンチネンタルホテル/関専務理事)
- 9) 11月25日(月)につぼんの温泉100選審査会(観光経済新聞社/関専務理事)
- 10) 12月6日(金)温泉雄選挙2024表彰式(東京ウイメンズプラザ/関専務理事)
- 11) 1月15日(水)観光経済新聞社「につぼんの温泉100選・人気温泉旅館ホテル250選」表彰式(浅草ビューホテル/多田会長、関専務理事、荒井事務次長、高橋職員)
- 12) 1月15日(水)観光立国推進協議会・観光関係者新春交流会(東京プリンスホテル/多田会長、荒井事務次長)
- 13) 1月17日(金)旅行新聞新社「プロが選ぶホテル旅館100選」表彰式(京王プラザホテル/多田会長、関専務理事、荒井事務次長、高橋職員)
- 14) 2月8日(土)雲仙地獄フォーラム(雲仙観光ホテル/関専務理事)
- 15) 3月6日(木)日本味の宿ファンクラブ設立の集い(東京アメリカンクラブ/関専務理事)

■委員会活動

1. 総務委員会

- (1) 第1回総務委員会の開催(行事担当委員会と合同開催)

令和6年5月20日、笹本会長、岡村常務副会長、石村委員長、八木委員、前田委員、遠藤委員、関専務理事、荒井事務次長が出席して以下の議題を協議した。

- ① 事務局人事について
- ② その他

2. 編集委員会

- (1) 第1回編集委員会の開催

令和6年5月17日、WEB開催で温泉誌発行計画その他諸事項を協議した。
工藤職員退職に伴い高橋祐次職員(編集委員兼務)を編集係として採用した。

- (2) 第2回編集委員会の開催

令和6年8月19日、WEB開催で温泉誌発行計画その他諸事項を協議した。

- (3) 第3回編集委員会の開催

令和6年11月18日、WEB開催で温泉誌発行計画その他事項を協議した。

- (4) 第4回編集委員会の開催

令和7年2月17日、WEB開催で温泉誌発行計画その他事項を協議した。

- (5) 機関誌『温泉』の発行

夏号	特集「宮城県の温泉」～会員総会開催～	令和6年5月10日発行
秋号	特集「温泉と建築」	令和6年8月10日発行
冬号	特集「温泉と食」	令和6年11月1日発行
春号	特集「温泉地のインバウンド対策」	令和6年2月1日発行予定

3. DX 推進委員会

- (1) 開催なし

4. 地熱対策特別委員会

- (1) 開催なし(12/16 正副会長会議と合同開催予定)

- (2) 地熱対策案件として以下の会議、会合、取材に出席し諸事項を協議した。

- ①令和6年7月12日、ワシントンポスト紙から「日本の地熱発電開発の現状について」WEB取材があり佐藤副会長が応対した。
- ②令和6年8月7日、JOGMEC 西川参与、信夫調査役が来局し、10月開催の地熱シンポジウム in 函館へ佐藤副会長、関専務理事の出席を要請された。
- ③令和6年9月17日、資源エネルギー庁、環境省温泉地保護利用推進室が来局し佐藤副会長に地熱開発の現状について説明があった。
- ④令和6年10月21日、函館市民大ホールで開催された JOGMEC 主催地熱シンポジウム in 函館に佐藤副会長、関専務理事が招待され出席した。
- ⑤令和6年10月30日、地熱アドバイザーとして木内勉氏と面談(JOGMEC 西川特別参与の紹介、信夫調査役同席/関専務理事)
- ⑥令和6年12月3日、日本秘湯を守る会地熱研修会が塩原公民館で開催され佐藤副会長、関専務理事が出席した。
- ⑦令和7年2月7日、環境省中央環境審議会第21回温泉小委員会が TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町で開催され当協会からの委員として佐藤副会長から星雅彦理事に交代。星理事がオンライン出席した。

5. 天然温泉表示委員会

- (1) 開催なし(百周年に向けて新看板制定を検討中)

6. 行事担当委員会

- (1) 第1回行事担当委員会の開催(総務委員会と合同 WEB 開催)

令和6年5月20日、行事担当委員会を開催し総会、温泉検定、旅と温泉展の実施その他について協議した。

- (2) 第2回行事担当委員会の開催(WEB 開催)

令和6年10月28日、行事担当委員会を開催し多田会長、石村常務副会長、八木委員長、

栗林委員、佐藤潤委員、坂内委員、関専務理事、荒井事務次長が出席。次年度総会視察について協議した。

(3) 会員総会現地訪問の実施(令和6年11月6日～7日)

多田会長、八木委員長、荒井事務次長が北海道登別温泉会員総会開催現地を訪問した。

(4) 会員総会開催記念座談会の実施(令和7年1月29日～30日)

多田会長、関専務理事、高橋編集係が、札幌昭和ビルを訪問。栗林和徳理事(登別温泉(株))、唐神昌子日本旅館協会北海道支部連合会長(登別温泉ホテルまほろば)、西海正博北海道旅館ホテル生活衛生同業組合理事長(白金温泉森の雫R I N) 陰元潤一北海道温泉協会会長(小金湯温泉旬の御宿まつの湯)、小野寺淳子札幌国際大学非常勤教授と記念座談会を開催した。

7. 温泉検定委員会

(1) 第6回温泉検定(令和7年3月2日、工学院大学新宿キャンパス)開催に向けて、

①令和6年5月8日、大山相談役、関専務理事、荒井事務次長が工学院大学今村保忠新学長を訪問し会場借用の依頼を行った。

②令和6年8月27日、関専務理事、荒井事務次長が工学院大学新宿キャンパス受験会場を下見した。

(2) 温泉検定講師会の開催(令和7年2月7日)

協会会議室において温泉検定担当講師が集い問題案の検討を行った。

(3) 第6回温泉検定の実施

工学院大学新宿キャンパスにおいて第6回温泉検定を実施した。申込者数100名、受験者数92名、合格者数88名。合格率95.7%。最高点は60点満点で59点。最低点は28点だった。次回も工学院大学で2026年3月1日(日)開催予定である。

8. 学術部委員会

(1) 学術部幹事委員会の開催(令和6年10月24日)

オンライン開催し、石村常務副会長、前田委員長、周副委員長、関専務理事、荒井事務次長が出席し、学術部委員会開催について協議した。

(2) 学術部委員会の開催(令和6年11月29日)

全旅連会議室で開催し、多田会長、石村常務副会長、前田委員長、市原副委員長、周委員、大山委員、原田委員、長島委員、早坂委員、熊谷委員、清水委員、大沢委員、加藤委員、地熱アドバイザー木内氏、関専務理事、荒井事務次長が出席。①第6回温泉検定の実施②創立100周年事業③その他について協議した。

9. 国民保養温泉地協議会の事務受託

(1) 国民保養温泉地協議会総会の開催

令和6年7月23日～24日、熊本県湯ノ児温泉において、国民保養温泉地協議会が開催された。事務局として関専務理事、荒井事務次長が参加。翌日はエクスカーションが開催された。次年度は令和7年7月23日兵庫県新温泉町浜坂温泉郷で開催予定である。

10. 「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録推進活動

2023年12月より日本温泉協会から全旅連が「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産全国指針協議会(全推協)事務局を引き継ぐことに伴い、当協会は学術的な側面から活動を支援することとなった。

2024年度の活動は以下のとおり。

- ①令和6年4月25日、群馬県文化振興課来局(温泉文化検討会事務局の要請)
- ②令和6年5月9日、全推協亀岡専務来局(温泉文化大使任命について要請)
- ③令和6年5月24日、全推協総会(岡村常務副会長、関専務理事)
- ④令和6年6月14日、群馬県文化振興課来局(企画調査事業審査委員の要請)
- ⑤令和6年8月5日、第3回温泉文化検討会(全旅連会議室/多田会長、関専務理事)
- ⑥令和7年3月7日、温泉文化ユネスコ登録推進議員連盟総会(衆議院第2議員会館/多田会長、荒井事務次長)

11. 慶事・弔事

慶事 報告なし

弔事

04月07日	山形県月山志津温泉	まいづるや	社長御母堂	今野芙美子 (99)
04月15日	群馬県下仁田温泉	清流荘	社長御母堂	清水百合江 (96)
06月15日	山形県蔵王温泉	五感の宿つるや	会長	堀 是治 (83)
06月19日	(一社)日本温泉協会事務局	事務次長御尊父	荒井 實	(84)
07月24日	長崎県雲仙温泉	雲仙福田屋	社長御尊父	福田 力 (90)
08月22日	北海道十勝岳温泉	凌雲閣	社長御尊父	會田 義寛 (91)
10月24日	福島県高湯温泉	ひげの家	社長ご尊父	後藤 泰夫 (78)
11月02日	新潟県栃尾又温泉	自在館	社長御尊父	星 昭 (79)
11月21日	石川県和倉温泉	美湾荘	会長御母堂	多田 一美 (98)
12月08日	岐阜県温泉協会		会長	青地 斉 (68)
01月30日	山形県姥湯温泉	榊形屋	社長御内室	遠藤 千鶴 (56)
02月11日	群馬県四万温泉	旅館たむら	会長	田村 康 (91)
03月21日	群馬県川中温泉	かど半旅館	社長	小林 正明 (65)

※慶事、弔事ともに協会にご連絡いただいた方のみ掲載しています。

一般社団法人 日本温泉協会

令和 6 年度 決算報告

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

■ 計算書類

I 一般会計

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 財産目録
4. 財務諸表に対する注記
5. 収支計算書

II 地熱対策資金会計

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 財産目録
4. 収支計算書

III 総括表

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 収支計算書

IV 純資産の内訳

■ 監査報告書

貸借対照表

令和7年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	159,878	371,455	△ 211,577
当座預金	10,399,004	6,992,894	3,406,110
普通預金	2,145,231	2,849,491	△ 704,260
郵便振替	8,751,011	11,070,193	△ 2,319,182
現金預金合計	21,455,124	21,284,033	171,091
(2) 棚卸資産			
商品	1,087,100	1,242,940	△ 155,840
棚卸資産合計	1,087,100	1,242,940	△ 155,840
(3) その他流動資産			
未収金	4,435,300	5,768,800	△ 1,333,500
仮払金	369,018	0	369,018
その他流動資産合計	4,804,318	5,768,800	△ 964,482
流動資産合計	27,346,542	28,295,773	△ 949,231
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	81,935	81,934	1
学術資金積立資産	1,005,092	1,004,578	514
創立100周年記念事業積立資産	4,000,000	3,000,000	1,000,000
特定資産合計	5,087,027	4,086,512	1,000,515
(2) その他固定資産			
什器備品	56,186	74,888	△ 18,702
電話加入権	4,000	4,000	0
事務所敷金	1,350,720	1,350,720	0
その他固定資産合計	1,410,906	1,429,608	△ 18,702
固定資産合計	6,497,933	5,516,120	981,813
資産合計	33,844,475	33,811,893	32,582
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	33,000	487,682	△ 454,682
未払法人税等	70,000	70,000	0
仮受金	410,362	654,403	△ 244,041
預り金	99,262	116,078	△ 16,816
流動負債合計	612,624	1,328,163	△ 715,539
2. 固定負債			
退職給付引当金	81,935	81,934	1
固定負債合計	81,935	81,934	1
負債合計	694,559	1,410,097	△ 715,538
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	33,149,916	32,401,796	748,120
(うち特定資産への充当額)	(5,005,092)	(4,004,578)	(1,000,514)
正味財産合計	33,149,916	32,401,796	748,120
負債及び正味財産合計	33,844,475	33,811,893	32,582

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金			
入会金	150,000	130,000	20,000
受取入会金計	150,000	130,000	20,000
② 受取会費			
正会員受取会費	22,968,000	23,407,150	△ 439,150
受取会費計	22,968,000	23,407,150	△ 439,150
③ 事業収益			
組織活動	1,679,050	1,139,000	540,050
機関誌	597,577	541,865	55,712
図書	20,969	111,876	△ 90,907
広告	2,026,880	2,408,800	△ 381,920
広報普及	284,274	186,048	98,226
催物収入	1,303,390	1,182,940	120,450
ネット	1,727,000	1,710,500	16,500
調査事業	0	1,048,400	△ 1,048,400
事業収益計	7,639,140	8,329,429	△ 690,289
④ 雑収益			
雑収入	409,511	327,414	82,097
雑収益計	409,511	327,414	82,097
経常収益計	31,166,651	32,193,993	△ 1,027,342
(2) 経常費用			
① 事業費			
組織活動費	5,137,721	4,688,070	449,651
機関誌出版費	3,723,362	3,744,982	△ 21,620
広報費	163,234	113,036	50,198
ユネスコ登録推進活動費	391,770	481,468	△ 89,698
催物費	629,054	423,139	205,915
インターネット事業費	396,000	396,000	0
調査研究費	50,000	560,070	△ 510,070
事業費計	10,491,141	10,406,765	84,376

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
人件費	9,269,611	10,019,123	△ 749,512
a. 給与	7,629,486	9,024,000	△ 1,394,514
b. 手当	1,067,667	382,703	684,964
c. 通勤費	572,458	612,420	△ 39,962
退職給付費用	1	1	0
法定福利費	1,401,845	1,606,087	△ 204,242
福利厚生費	38,318	32,564	5,754
旅費交通費	59,733	41,268	18,465
通信費	1,188,060	1,094,448	93,612
減価償却費	18,701	18,701	0
備品消費	585,921	535,022	50,899
慶弔交際費	156,338	44,519	111,819
借室料	4,522,514	4,504,173	18,341
租税公課	92,600	90,000	2,600
雑費	2,593,748	2,341,615	252,133
管理費計	19,927,390	20,327,521	△ 400,131
経常費用計	30,418,531	30,734,286	△ 315,755
当期経常増減額	748,120	1,459,707	△ 711,587
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	748,120	1,459,707	△ 711,587
当期一般正味財産増減額	748,120	1,459,707	△ 711,587
一般正味財産期首残高	32,401,796	30,942,089	1,459,707
一般正味財産期末残高	33,149,916	32,401,796	748,120
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	33,149,916	32,401,796	748,120

財 産 目 録
令和7年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	159,878		
当座預金	10,399,004		
普通預金	2,145,231		
三井住友銀行	1,016,305		
三菱UFJ銀行	1,128,926		
郵便振替	8,751,011		
現金預金合計	21,455,124		
(2) 棚卸資産			
商品	1,087,100		
エチケットポスター	260,000		
温泉検定テキスト	827,100		
棚卸資産合計	1,087,100		
(3) その他流動資産			
未収金	4,435,300		
正会費	1,227,000		
広告	2,586,800		
ネット	621,500		
仮払金	369,018		
その他流動資産合計	4,804,318		
流動資産合計		27,346,542	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	81,935		
学術資金積立資産	1,005,092		
創立100周年記念事業積立資産	4,000,000		
特定資産合計	5,087,027		
(2) その他固定資産			
什器備品	56,186		
電話加入権	4,000		
事務所敷金	1,350,720		
その他固定資産合計	1,410,906		
固定資産合計		6,497,933	
資産合計			33,844,475
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	33,000		
未払法人税等	70,000		
仮受金	410,362		
図書	9,525		
会費	117,041		
募金	283,796		
預り金	99,262		
源泉税他	99,262		
給与所得税	77,262		
住民税	22,000		
流動負債合計		612,624	
2. 固定負債			
退職給付引当金	81,935		
固定負債合計		81,935	
負債合計			694,559
正味財産			33,149,916

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法は定率法を採用している。

2. 会計方針の変更

該当事項なし

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	81,934	1	－	81,935
学術資金積立資産	1,004,578	514	－	1,005,092
創立100周年記念事業積立資産	3,000,000	1,000,000	－	4,000,000
	4,086,512	1,000,515	－	5,087,027

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	81,935	－	－	(81,935)
学術資金積立資産	1,005,092	－	(1,005,092)	－
創立100周年記念事業積立資産	4,000,000	－	(4,000,000)	－
合 計	5,087,027	－	(5,005,092)	(81,935)

5. 担保に供している資産

該当事項なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	4,304,887	4,248,701	56,186
合 計	4,304,887	4,248,701	56,186

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当事項なし。
8. 保証債務等の偶発債務
該当事項なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項なし
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項なし
11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項なし
12. 関連当事者との取引の内容
該当事項なし
13. 重要な後発事象
該当事項なし
14. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項
該当事項なし

収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 入会金収入				
入会金収入	150,000	150,000	0	入会金
入会金収入計	150,000	150,000	0	
(2) 会費収入				
正会員会費収入	17,990,000	22,968,000	4,978,000	
会費収入計	17,990,000	22,968,000	4,978,000	
(3) 事業収入				
組織活動収入	750,000	1,679,050	929,050	総会会費受入金他
機関誌出版事業収入	440,000	597,577	157,577	定期購読料他
図書出版事業収入	110,000	20,969	△ 89,031	図書販売
刊行物広告掲載収入	1,600,000	2,026,880	426,880	広告料
広報普及事業収入	200,000	284,274	84,274	エチケットポスター他
催物事業収入	2,210,000	1,303,390	△ 906,610	温泉検定、旅と温泉展
インターネット事業収入	1,500,000	1,727,000	227,000	HP掲載料
事業収入計	6,810,000	7,639,140	829,140	
(4) 雑収入				
雑収入	240,000	409,511	169,511	協議会事務受託、受取利息
雑収入計	240,000	409,511	169,511	
事業活動収入計	25,190,000	31,166,651	5,976,651	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
組織活動費支出	5,582,500	5,137,721	△ 444,779	総会、理事会、委員会
① 総会	1,000,000	864,156	△ 135,844	総会負担金他
総会会費	750,000	1,659,050	909,050	実行委員会決算額
② 理事会	1,748,000	1,178,700	△ 569,300	旅費
③ 正副会長会議	597,500	512,320	△ 85,180	旅費
④ 監事会	18,000	0	△ 18,000	旅費
⑤ 総務委員会	78,000	0	△ 78,000	旅費
⑥ 編集委員会	84,000	0	△ 84,000	旅費
⑦ インターネット委員会	109,000	0	△ 109,000	旅費
⑧ 地熱対策特別委員会	339,000	51,840	△ 287,160	旅費
⑨ 天然温泉審査委員会	100,000	0	△ 100,000	旅費
⑩ 行事担当委員会	123,000	0	△ 123,000	旅費
⑪ 学術部委員会	86,000	90,700	4,700	旅費
⑫ 温泉検定実行委員会	50,000	0	△ 50,000	旅費
⑬ 一般(その他)	500,000	780,955	280,955	関係会議出席旅費他
機関誌出版費支出	3,500,000	3,723,362	223,362	編集委託費、印刷費他
広報普及事業費支出	100,000	154,434	54,434	講師派遣、取材対応他
ユネスコ登録推進活動費支出	500,000	391,770	△ 108,230	ユネスコ推進他
催物事業費支出	1,700,000	482,014	△ 1,217,986	温泉検定、旅と温泉展
インターネット事業費支出	396,000	396,000	0	サイト管理費
調査研究事業費支出	100,000	50,000	△ 50,000	環境省調査、関連学会費
事業費支出合計	11,878,500	10,335,301	△ 1,543,199	
(2) 管理費支出				
給与支出	7,784,000	7,629,486	△ 154,514	
手当支出	960,000	1,067,667	107,667	
通勤費支出	684,000	572,458	△ 111,542	
法定福利費支出	1,560,000	1,401,845	△ 158,155	健保、厚生、児童手当
福利厚生費支出	35,000	38,318	3,318	
旅費交通費支出	80,000	59,733	△ 20,267	
通信費支出	1,200,000	1,188,060	△ 11,940	機関誌・ポスター発送費他
備品消費費支出	600,000	585,921	△ 14,079	コピー機リース他
慶弔交際費支出	75,000	156,338	81,338	
借室料支出	4,560,000	4,522,514	△ 37,486	全国旅館会館、電気水道料
租税公課支出	70,000	92,600	22,600	法人都民税他
雑費支出	2,540,000	2,593,747	53,747	税理士、社労士報酬他
管理費支出合計	20,148,000	19,908,687	△ 239,313	
事業活動支出計	32,026,500	30,243,988	△ 1,782,512	
事業活動収支差額 ①	△ 6,836,500	922,663	7,759,163	

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	500,000	1	△ 499,999	
学術資金積立資産取得支出	0	514	514	
創立100周年記念事業積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
特定資産取得支出計	1,500,000	1,000,515	△ 499,485	
投資活動支出計	1,500,000	1,000,515	△ 499,485	
投資活動収支差額 ②	△ 1,500,000	△ 1,000,515	499,485	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額 ③	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
予備費 ④	17,388,170	0	△ 17,388,170	
当期収支差額 ①+②+③-④	△ 25,724,670	△ 77,852	25,646,818	
前期繰越収支差額 ⑤	25,724,670	25,724,670	0	
次期繰越収支差額 ①+②+③-④+⑤	0	25,646,818	25,646,818	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、未払金、仮受金及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高 令和6年 3月31日	当期末残高 令和7年 3月31日
現金 預金	21,284,033	21,455,124
未収金	5,768,800	4,435,300
仮払金	0	369,018
合計 ①	27,052,833	26,259,442
未払金	487,682	33,000
未払法人税等	70,000	70,000
仮受金	654,403	410,362
預り金	116,078	99,262
合計 ②	1,328,163	612,624
次期繰越収支差額 ①-②	25,724,670	25,646,818

貸借対照表

令和7年3月31日現在

地熱対策資金会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	7,152	7,152	0
普通預金	1,277,917	1,278,142	△ 225
現金預金合計	1,285,069	1,285,294	△ 225
(2) その他流動資産			
未収金	283,796	283,796	0
その他流動資産合計	283,796	283,796	0
流動資産合計	1,568,865	1,569,090	△ 225
資産合計	1,568,865	1,569,090	△ 225
II 負債の部			
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	1,568,865	1,569,090	△ 225
正味財産合計	1,568,865	1,569,090	△ 225
負債及び正味財産合計	1,568,865	1,569,090	△ 225

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

地熱対策資金会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 雑収益			
雑収入	655	12	643
雑収益計	655	12	643
経常収益計	655	12	643
(2) 経常費用			
① 管理費			
雑費	880	880	0
管理費計	880	880	0
経常費用計	880	880	0
当期経常増減額	△ 225	△ 868	643
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 225	△ 868	643
当期一般正味財産増減額	△ 225	△ 868	643
一般正味財産期首残高	1,569,090	1,569,958	△ 868
一般正味財産期末残高	1,568,865	1,569,090	△ 225
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,568,865	1,569,090	△ 225

財産目録

令和7年3月31日現在

地熱対策資金会計

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	7,152		
普通預金	1,277,917		
三井住友銀行	1,277,917		
現金預金合計	1,285,069		
(2) その他流動資産			
未収金	283,796		
募金	283,796		
その他流動資産合計	283,796		
流動資産合計		1,568,865	
資産合計			1,568,865
II 負債の部			
正味財産			1,568,865

収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

地熱対策資金会計

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 募金収入			
地熱対策資金募金収入	500,000	0	△ 500,000
募金収入計	500,000	0	△ 500,000
(2) 雑収入			
雑収入	0	655	655
雑収入計	0	655	655
事業活動収入計	500,000	655	△ 499,345
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
調査研究事業費支出	500,000	0	△ 500,000
事業費支出合計	500,000	0	△ 500,000
(2) 管理費支出			
雑費支出	880	880	0
管理費支出合計	880	880	0
事業活動支出計	500,880	880	△ 500,000
事業活動収支差額 ①	△ 880	△ 225	655
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額 ②	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額 ③	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費 ④	1,568,210	0	△ 1,568,210
当期収支差額 ①+②+③-④	△ 1,569,090	△ 225	1,568,865
前期繰越収支差額 ⑤	1,569,090	1,569,090	0
次期繰越収支差額 ①+②+③-④+⑤	0	1,568,865	1,568,865

貸借対照表 総括表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	地熱対策資金会計	内部取引消去	合 計
I 資 産 の 部				
1. 流動資産				
(1) 現金預金				
現 金	159,878	7,152	0	167,030
当座預金	10,399,004	0	0	10,399,004
普通預金	2,145,231	1,277,917	0	3,423,148
郵便振替	8,751,011	0	0	8,751,011
現金預金合計	21,455,124	1,285,069	0	22,740,193
(2) 棚卸資産				
商品	1,087,100	0	0	1,087,100
棚卸資産合計	1,087,100	0	0	1,087,100
(3) その他流動資産				
未収金	4,435,300	283,796	△ 283,796	4,435,300
仮払金	369,018	0		369,018
その他流動資産合計	4,804,318	283,796	△ 283,796	4,804,318
流動資産合計	27,346,542	1,568,865	△ 283,796	28,631,611
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	81,935	0	0	81,935
学術資金積立資産	1,005,092	0	0	1,005,092
創立100周年記念事業積立資産	4,000,000	0	0	4,000,000
特定資産合計	5,087,027	0	0	5,087,027
(2) その他固定資産				
什器備品	56,186	0	0	56,186
電話加入権	4,000	0	0	4,000
事務所敷金	1,350,720	0	0	1,350,720
その他固定資産合計	1,410,906	0	0	1,410,906
固定資産合計	6,497,933	0	0	6,497,933
資産合計	33,844,475	1,568,865	△ 283,796	35,129,544
II 負 債 の 部				
1. 流動負債				
未払金	33,000	0	0	33,000
未払法人税等	70,000	0	0	70,000
仮受金	410,362	0	△ 283,796	126,566
預り金	99,262	0	0	99,262
流動負債合計	612,624	0	△ 283,796	328,828
2. 固定負債				
退職給付引当金	81,935	0	0	81,935
固定負債合計	81,935	0	0	81,935
負債合計	694,559	0	△ 283,796	410,763
III 正 味 財 産 の 部				
1. 一般正味財産	33,149,916	1,568,865	0	34,718,781
(うち特定資産への充当額)	(5,005,092)	(0)	(0)	(5,005,092)
正味財産合計	33,149,916	1,568,865	0	34,718,781
負債 及び 正味財産合計	33,844,475	1,568,865	△ 283,796	35,129,544

正味財産増減計算書 総括表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	地熱対策資金会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金			
入会金	150,000	0	150,000
受取入会金計	150,000	0	150,000
② 受取会費			
正会員受取会費	22,968,000	0	22,968,000
受取会費計	22,968,000	0	22,968,000
③ 事業収益			
組織活動	1,679,050	0	1,679,050
機関誌	597,577	0	597,577
図書	20,969	0	20,969
広告	2,026,880	0	2,026,880
広報普及	284,274	0	284,274
催物収入	1,303,390	0	1,303,390
ネット	1,727,000	0	1,727,000
事業収益計	7,639,140	0	7,639,140
④ 雑収益			
雑収入	409,511	655	410,166
雑収益計	409,511	655	410,166
経常収益計	31,166,651	655	31,167,306
(2) 経常費用			
① 事業費			
組織活動費	5,137,721	0	5,137,721
機関誌出版費	3,723,362	0	3,723,362
広報費	163,234	0	163,234
ユネスコ登録推進活動費	391,770	0	391,770
催物費	629,054	0	629,054
インターネット事業費	396,000	0	396,000
調査研究費	50,000	0	50,000
事業費計	10,491,141	0	10,491,141

(単位:円)

科 目	一般会計	地熱対策資金会計	合計
② 管理費			
人件費	9,269,611	0	9,269,611
a. 給与	7,629,486	0	7,629,486
b. 手当	1,067,667	0	1,067,667
c. 通勤費	572,458	0	572,458
退職給付費用	1	0	1
法定福利費	1,401,845	0	1,401,845
福利厚生費	38,318	0	38,318
旅費交通費	59,733	0	59,733
通信費	1,188,060	0	1,188,060
減価償却費	18,701	0	18,701
備品消費	585,921	0	585,921
慶弔交際費	156,338	0	156,338
借室料	4,522,514	0	4,522,514
租税公課	92,600	0	92,600
雑費	2,593,748	880	2,594,628
管理費計	19,927,390	880	19,928,270
経常費用計	30,418,531	880	30,419,411
当期経常増減額	748,120	△ 225	747,895
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	748,120	△ 225	747,895
当期一般正味財産増減額	748,120	△ 225	747,895
一般正味財産期首残高	32,401,796	1,569,090	33,970,886
一般正味財産期末残高	33,149,916	1,568,865	34,718,781
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	33,149,916	1,568,865	34,718,781

収 支 計 算 書 総括表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	地熱対策資金会計	合計
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 入会金収入			
入会金収入	150,000	0	150,000
入会金収入計	150,000	0	150,000
(2) 会費収入			
正会員会費収入	22,968,000	0	22,968,000
会費収入計	22,968,000	0	22,968,000
(3) 事業収入			
組織活動収入	1,679,050	0	1,679,050
機関誌出版事業収入	597,577	0	597,577
図書出版事業収入	20,969	0	20,969
刊行物広告掲載収入	2,026,880	0	2,026,880
広報普及事業収入	284,274	0	284,274
催物事業収入	1,303,390	0	1,303,390
インターネット事業収入	1,727,000	0	1,727,000
事業収入計	7,639,140	0	7,639,140
(4) 雑収入			
雑収入	409,511	655	410,166
雑収入計	409,511	655	410,166
事業活動収入計	31,166,651	655	31,167,306
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
組織活動費支出	5,137,721	0	5,137,721
機関誌出版費支出	3,723,362	0	3,723,362
広報普及事業費支出	154,434	0	154,434
ユネスコ登録推進活動費支出	391,770	0	391,770
催物事業費支出	482,014	0	482,014
インターネット事業費支出	396,000	0	396,000
調査研究事業費支出	50,000	0	50,000
事業費支出合計	10,335,301	0	10,335,301

(単位:円)

科 目	一般会計	地熱対策資金会計	合計
(2) 管理費支出			
給与支出	7,629,486	0	7,629,486
手当支出	1,067,667	0	1,067,667
通勤費支出	572,458	0	572,458
法定福利費支出	1,401,845	0	1,401,845
福利厚生費支出	38,318	0	38,318
旅費交通費支出	59,733	0	59,733
通信費支出	1,188,060	0	1,188,060
備品消費支出	585,921	0	585,921
慶弔交際費支出	156,338	0	156,338
借室料支出	4,522,514	0	4,522,514
租税公課支出	92,600	0	92,600
雑費支出	2,593,747	880	2,594,627
管理費支出合計	19,908,687	880	19,909,567
事業活動支出計	30,243,988	880	30,244,868
事業活動収支差額 ①	922,663	△ 225	922,438
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	1	0	1
学術資金積立資産取得支出	514	0	514
創立100周年記念事業積立資産取得支出	1,000,000	0	1,000,000
特定資産取得支出計	1,000,515	0	1,000,515
投資活動支出計	1,000,515	0	1,000,515
投資活動収支差額 ②	△ 1,000,515	0	△ 1,000,515
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額 ③	0	0	0
当期収支差額 ①+②+③	△ 77,852	△ 225	△ 78,077
前期繰越収支差額 ④	25,724,670	1,569,090	27,293,760
次期繰越収支差額 ①+②+③+④	25,646,818	1,568,865	27,215,683

純 資 産 の 内 訳

一 般 会 計	33, 149, 916 円
地 熱 対 策 資 金 会 計	1, 568, 865 円

計 34, 718, 781 円

令和 6 年度の決算は前記のとおりです。

令和 7 年 5 月 2 9 日

一般社団法人 日本温泉協会

会 長 多 田 計 介



監 査 報 告 書

一般社団法人日本温泉協会
会長 多 田 計 介 殿

私たち監事は、一般社団法人日本温泉協会（以下「協会」という。）の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を監査いたしました。以上の方法により、当事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について監査いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書の監査結果

決算報告のうち計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年5月29日

一般社団法人 日本温泉協会

監 事 稲 穂 照 子 

監 事 櫻 井 太 作 

議題2

令和7年度事業計画（案）

I 重点目標

会員の維持、拡大を目指し次の8点を重点目標として推進する

- ・ 地熱開発に対し5つの提言を要望し続けること
- ・ 日本の温泉文化をユネスコ無形文化遺産に登録する活動に協力すること
- ・ 入浴エチケットポスター販売による入湯客のマナー向上
- ・ 機関誌「温泉」とホームページ「温泉名人」・SNS活用で温泉情報発信
- ・ 第7回温泉検定実施で温泉知識の普及
- ・ SDGs（持続可能な開発目標）への取組を模索すること
- ・ 温泉モニタリング装置開発普及に協力すること
- ・ レジオネラ属菌対策と温泉に関わる新しい課題の検討

II 事業計画

1) 組織活動

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| ① 総会（6月24日(火)登別グランドホテル） | 執行部／行事委員会／事務局 |
| ② 理事会、委員会の開催 | 執行部／行事委員会／事務局 |
| ③ 温泉文化ユネスコ登録推進活動 | 執行部／推進委員会／事務局 |
| ④ 道県温泉協会連絡会議の開催（本会を含む17団体） | 執行部／事務局 |
| ⑤ 関係団体が実施する事業への後援・協賛受託依頼 | 執行部／事務局 |
| ⑥ 関係省庁・関連団体との連絡 | 執行部／事務局 |
| ⑦ 海外諸団体との交流 | 執行部／事務局 |
| ⑧ 環境省「新・湯治」への協力～チーム新・湯治への参加 | 事務局 |
| ⑨ 新型コロナウイルス感染対策合格証の発行 | 執行部／事務局 |
| ⑩ 会員看板等作成の検討 | 執行部／事務局 |
| ⑪ その他新規事業と事務局体制の検討 | 総務委員会 |
| ⑫ 創立100周年記念事業の推進 | 執行部／事務局 |

2) 機関誌出版事業

- ① 機関誌「温泉」発行（年4回） 編集委員会

3) 広報普及事業

- ① 一般からの諸相談、マスコミ取材対応 執行部／事務局
- ② 講師派遣事業 執行部／事務局
- ③ 入浴エチケットポスター販売 執行部／事務局
- ④ Facebook 等の SNS 活用による広報活動 執行部／事務局
- ⑤ 機関誌「温泉」バックナンバーのデジタル化検討 執行部／事務局

4) 催物事業

- ① 第7回温泉名人認定試験「温泉検定」
(2026年3月1日(日)/工学院大学新宿キャンパス) 執行部／事務局
- ② 「旅と温泉展」 行事委員会／事務局

5) インターネット事業

- ① ホームページ「温泉名人」の運営と内容充実 インターネット委員会
- ② Facebook ページの連携、YouTube 動画の充実 インターネット委員会／事務局

6) 天然温泉表示制度事業

- ①天然温泉表示看板の検討 執行部／天然温泉表示委員会

7) 調査研究事業

- ①温泉に関する諸問題への対応 執行部／学術部委員会
- ②地熱発電問題に対する対策 地熱対策特別委員会

8) 関係団体の事務受託

- ①国民保養温泉地協議会 執行部／事務局

収支予算書(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	増減(B-A)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 入会金収入				
入会金収入	150,000	150,000	0	
入会金収入計	150,000	150,000	0	
(2) 会費収入				
正会員会費収入	17,990,000	17,170,000	△ 820,000	
会費収入計	17,990,000	17,170,000	△ 820,000	
(3) 事業収入				
組織活動収入	750,000	1,800,000	1,050,000	北海道登別温泉
機関誌出版事業収入	440,000	480,000	40,000	定期購読料他
広告掲載収入	1,600,000	2,000,000	400,000	広告料
図書出版事業収入	110,000	110,000	0	図書販売
広報普及事業収入	200,000	280,000	80,000	ポスター販売
催物事業収入	2,210,000	1,300,000	△ 910,000	温泉検定、旅と温泉展
インターネット事業収入	1,500,000	1,700,000	200,000	HP掲載料
事業収入計	6,810,000	7,670,000	860,000	
(4) 雑収入				
雑収入	240,000	240,000	0	国民保養温泉地協議会事務受託
雑収入計	240,000	240,000	0	
事業活動収入計	25,190,000	25,230,000	40,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
組織活動費支出	5,582,500	5,582,500	0	
①総会	1,000,000	1,000,000	0	総会負担金他
総会会費	750,000	1,800,000	1,050,000	北海道登別温泉
②理事会	1,748,000	1,748,000	0	
③正副会長会議	597,500	597,500	0	
④監事会	18,000	18,000	0	
⑤総務委員会	78,000	78,000	0	ZOOM対応検討
⑥編集委員会	84,000	84,000	0	同上
⑦インターネット委員会	109,000	109,000	0	同上
⑧地熱対策特別委員会	339,000	339,000	0	同上
⑨天然温泉表示委員会	100,000	100,000	0	同上
⑩行事担当委員会	123,000	123,000	0	同上
⑪学術部委員会	86,000	86,000	0	同上
⑫温泉検定実行委員会	50,000	50,000	0	同上
⑬一般(その他)	500,000	500,000	0	
機関誌出版費支出	3,500,000	3,500,000	0	編集印刷費、原稿料
広報普及事業費支出	100,000	100,000	0	講師派遣、取材対応他
ユネスコ登録推進活動費支出	500,000	500,000	0	ユネスコ推進他
催物事業費支出	1,700,000	2,800,000	1,100,000	温泉検定、旅と温泉展
インターネット事業費支出	396,000	396,000	0	管理費他
天然温泉表示制度事業費支出	0	0	0	
調査研究事業費支出	100,000	100,000	0	学術部委員会他
事業費支出合計	11,878,500	12,978,500	1,100,000	

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	増減(B-A)	備 考
(2) 管理費支出				
人件費支出	9,428,000	8,713,000	△ 715,000	
①給与支出	7,784,000	7,200,000	△ 584,000	職員1名退職、アルバイト1名採用
②賞与支出	0	0	0	
③手当支出	960,000	1,080,000	120,000	
④通勤費支出	684,000	433,000	△ 251,000	
法定福利費支出	1,560,000	1,240,000	△ 320,000	健保、厚生、児童手当
福利厚生費支出	35,000	35,000	0	
旅費交通費支出	80,000	80,000	0	
通信費支出	1,200,000	1,200,000	0	機関誌・ポスター発送費他
備品消費支出	600,000	600,000	0	コピー複合機他
慶弔交際費支出	75,000	75,000	0	
借室料支出	4,560,000	4,800,000	240,000	全国旅館会館、電気水道料
租税公課支出	70,000	100,000	30,000	法人都民税他
雑費支出	2,540,000	2,100,000	△ 440,000	税理士、社労士報酬他
管理費支出合計	20,148,000	18,943,000	△ 1,205,000	
事業活動支出計	32,026,500	31,921,500	△ 105,000	
事業活動収支差額 ①	△ 6,836,500	△ 6,691,500	145,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
事務所移転準備積立資産取崩収入	0	0	0	
特定資産取崩収入計	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	500,000	500,000	0	
学術資金積立資産取得支出	0	0	0	
創立100周年記念事業積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
特定資産取得支出計	1,500,000	1,500,000	0	
投資活動支出計	1,500,000	1,500,000	0	
投資活動収支差額 ②	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額 ③	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費 ④	17,388,170	17,455,318	67,148	
当期収支差額 ①+②+③-④	△ 25,724,670	△ 25,646,818	77,852	
前期繰越収支差額 ⑤	25,724,670	25,646,818	△ 77,852	
次期繰越収支差額 ①+②+③-④+⑤	0	0	0	

※令和6年度決算見込み状況を勘案し修正。

令和7年度収支予算書(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

地熱対策資金会計

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度(B)	増減(A-B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 募金収入				
地熱対策資金募金	500,000	500,000	0	
募金収入計	500,000	500,000	0	
(2) 雑収入				
雑収入	0	0	0	
雑収入計	0	0	0	
事業活動収入計	500,000	500,000	0	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
調査研究事業費支出	500,000	500,000	0	
事業費支出計	500,000	500,000	0	
(2) 管理費支出				
雑費支出	880	880	0	
管理費支出計	880	880	0	
事業活動支出計	500,880	500,880	0	
事業活動収支差額 ①	△ 880	△ 880	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額 ②	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額 ③	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費 ④	1,567,985	1,568,210	△ 225	
当期収支差額 ①+②+③-④	△ 1,568,865	△ 1,569,090	225	
前期繰越収支差額 ⑤	1,568,865	1,569,090	△ 225	
次期繰越収支差額 ①+②+③-④+⑤	0	0	0	

令和 8 年度暫定予算の執行について

令和 8 年度の事業計画ならびに収支予算については、総会の承認を得て事業の実施、予算の執行が行われるのが原則であるが、令和 8 年度通常総会で決議されるまでの間の一部通常事業の実施等については、会長に一任することを認めていただきたい。

議 題 3

令和 7 年度短期借入金の限度額について

1. 短期借入金の限度額

短期借入金の限度額を 1,000 万円とする。

2. 提案理由

事業の円滑な執行を図るため相当額の短期借入金が必要となる場合も想定される。

短期借入金の限度額を定めるとともに、限度額の範囲で借入金の時期、金額等の決定を会長に一任することを認めていただきたい。

議 題 4

役 員 補 欠

1. 役員補欠

理事候補者 関田 充生氏（箱根町役場企画観光部長）

前任者・石川憲一氏（前 箱根町役場企画観光部長）が退職したため。

令和 7 年 6 月 24 日の会員総会へ上程し理事選任の承認を経て、12 月の理事会で常務理事選定の承認をとる。

任期は、令和 7 年度会員総会の決議によって選任された日から、現任役員の残任期間である令和 8 年 6 月の会員総会終結時まで。

2. 委員会委員の補充

委員候補者 木内 勉氏 地熱対策特別委員会・特別顧問を委嘱

委員候補者 星 雅彦氏 地熱対策特別委員会・委員を委嘱

任期は、令和 7 年度会員総会の日から、現任委員の残任期間である令和 8 年 6 月の会員総会終結時まで。

議題5

会 員 提 出 議 題

該当事項なし

議題6

令和 8 年度会員総会開催地の選定

令和 8 年度の会員総会開催地については、黒川温泉（熊本県南小国町）で開催することが、令和 6 年度第 3 回理事会（12 月 16 日）で承認されております。

開催日：令和 8（2026）年 6 月 予定

開催地：黒川温泉（熊本県南小国町）